

軽米町商工会
「ハイキュー」聖地巡礼観光客の動向
及び需要動向調査
集計及び分析報告書

平成 30 年 9 月

合資会社高橋デザイン事務所

1. 「ハイキュー」聖地巡礼観光客の動向及び需要調査の実施概要

・調査期間／平成30年8月19日（日）*819（ハイキューの日）

・調査場所／軽米町町民体育館特設会場

・調査方法／軽米町商工会により、

イベント参加者、見学者へアンケート用紙を配布し、記入して頂いた。

・回答票数／37票

男性7票、女性30票

・回答者の居住地／

男性 軽米町内 1票

県内内陸部 2票（盛岡／1票、花巻／1票）

県北沿岸部 2票（久慈／1票、二戸／1票）

岩手県外 2票（秋田／1票、埼玉／1票）

女性 軽米町内 1票

県内内陸部 12票（盛岡／3票、北上／3票、八幡平・花巻／各2票、
雫石・一関／各1票）

県北沿岸部 4票（岩泉／2票、久慈・二戸／各1票）

岩手県内不明 1票

岩手県外 12票（宮城／4票、東京／3票、神奈川／2票、
秋田・千葉・山梨／各1票）

・回答者の世代／

男性 10代／1票

20代／2票

30代／4票

40代／－

50代／1票

女性 10代／5票

20代／14票

30代／6票

40代／2票

50代／3票

●今後イベントを継続し、リピーターを増やしていくために、どのようなイベントがあれば良いですか。

1 時期 ()

2. どのようなイベント

●ハイキュー聖地・軽米で知りたい、欲しい情報

1. ①町内のアニメのモチーフとなった場所情報、②ハイキューと関連する情報（飲食・お土産等）、
③特産品取扱店・ご当地おすすめ飲食店 ④その他の観光ポイント等の見学場所、⑤その他

2. 回答の理由)

●ハイキュー聖地・軽米で行ってみたいこと、楽しみたいこと

1. ①町内散策、②写真撮影、③買い物（ハイキューグッズ等お土産）、④飲食・喫茶、
⑤ファッション、⑥ドライブ、⑦宿泊、⑧その他

2. 回答の理由

●ハイキュー聖地・軽米の感想（再来町について）

1. ①是非また来たい、②機会があれば来たい、③分からない、④もう来ない

2. 自由記述の感想

2. 集計結果と分析

●来場者属性 設問1 性別

① 男性

② 女性

・回答票数／37 票

男性 7 票、女性 30 票

- ・回答者 37 票の内、男性が 19%、女性が 81%と女性回答者が男性の 4 倍余りとなった。
- ・調査時期の来場者総数、男女比率が分かっていないため、一概に女性の来場者が多いとは言えないが、回答割合を見ると女性のイベントへの参加者、見学者が多いと推測される。

●来場者属性 設問2 居住地

① 岩手県内 ()

② 県外 ()

・回答者の居住地／

男性 軽米町内 1 票

県内内陸部 2 票 (盛岡／1 票、花巻／1 票)

県北沿岸部 2 票 (久慈／1 票、二戸／1 票)

岩手県外 2 票 (秋田／1 票、埼玉／1 票)

女性 軽米町内 1 票

県内内陸部 12 票 (盛岡／3 票、北上／3 票、八幡平・花巻／各 2 票、

雫石・一関／各1票)

県北沿岸部 4票 (岩泉／2票、久慈・二戸／各1票)

岩手県内不明 1票

岩手県外 12票 (宮城／4票、東京／3票、神奈川／2票、

秋田・千葉・山梨／各1票)

- ・回答者の居住地は、県内が62%、県外が38%となり、地元軽米はわずか2票の5.4%であった。
- ・県内においても、盛岡周辺の内陸部が多く、今年行ったフォリストパークにおける観光調査の時のように八戸及びその周辺部からの回答者はなかった。
- ・岩手県外からの回答者は、広い範囲から来町しており、アンケートの記述を踏まえると、友人など複数でイベントに参加している方が多い。
- ・総じて、回答者は岩手県内陸部、仙台以南が多く、75%を占めている。

●来場者属性 設問3 年齢

① 10代、② 20代、③ 30代、④ 40代、

⑤ 50代、⑥ 60代、⑦ 70代以上

・回答者の年代／

男性 10代／1票、20代／2票、30代／4票、50代／1票

女性 10代／5票、20代／14票、30代／6票、40代／2票、50代／3票

- ・回答者の年代は、男性、女性共に10～50代であるが、20～30代で70%を占めている。
- ・また、50代の回答者には、イベントに参加した子供の付き添いの母親も該当している。

- ・ イベントの性格上、回答者は比較的若い世代の年齢層で占められる傾向にある。

●来場者属性 設問4 職業

- ① 学生、② 会社員、③ 自営業、④ 公務員、⑤その他

・ 回答者の職業／

男性 会社員 7票 (100%)

女性 学生 4票

会社員 17票 (56.6%)

主婦 3票

自営業 1票

公務員 1票

その他 4票 (フリーター等)

- ・ 回答者の職業は、会社員が全体で65%、次いで学生10.8%であった。
- ・ 女性の主婦の回答者は、付き添いで来町の方が含まれる。
- ・ 総じて、回答者は会社員が多い。

●来場者属性 設問5 軽米への来町の回数

- ① 初めて、② 複数回 ()

・ 軽米への来町回数／

男性 初めて／ 1票

複数回／ 6票

女性 初めて／ 8票

複数回／21 票

無回答／ 1 票

- ・ 回答者の来町回数は、初めてが全体で 24%、複数回が 73%であった。
- ・ 複数回と回答した多くは、10 回以上と答えた人も多かった。
- ・ 総じて、回答者の多くは複数回来町しており、その回数は 10 回以上も多く、根強いファンが多い。

●来場者属性 設問 6 来町の目的（自由記述）

- ・ 軽米への来町の目的／

男性 ハイキューイベントへの参加／ 5 票

見学等／ 2 票

女性 ハイキューイベントへの参加／ 22 票

見学等／ 7 票（写真撮影等）

無回答／ 1 票

自由記述

- ・ 住んでいます
- ・ ハイキューイベント参加
- ・ フッションショー、ロケに参加するため
- ・ 今回のイベント参加、観光
- ・ 聖地巡礼
- ・ 819の日なので
- ・ コスプレ、聖地巡礼

- ・ハイキューフォトロケへの参加、地元の方やファンとの交流
- ・聖地巡礼、軽米町で出会った人達に会いに来ています
- ・癒やされています。ハイキュー聖地巡礼
- ・癒やしを求めて
- ・ハイキューめぐり
- ・聖地巡礼、おいしいものを食べに
- ・ハイキュー!! イベントとかも汁定食（軽食）
- ・フォトロケを見に来た
- ・写真撮影（コスプレ）
- ・たまたまイベントやっているのを思い出して久慈に帰る途中
- ・友人の誘い
- ・軽米とハイキューが大好きだからです!!
- ・観光
- ・里帰り

- ・回答者の来町目的は、今回のハイキューイベントへの参加者、見学者であった。
- ・回答者の4分の3ほどは、今回のイベント直接参加であり、自由記述からするとハイキューファンならではの想いが伝わってくる。
- ・特に、聖地巡礼を通して「癒やし」「交流」「おいしいもの」「コスプレ撮影」などへの想いや目的を持つ回答者が多い。

●来場者属性 設問7 何度も来る理由を教えてください。

(来町回数が複数の場合のみ)

・ 何度も来町の原因／自由記述

- ・ 食、ごはん
- ・ 仕事、イベント参加
- ・ 他の聖地より静かで行きやすいため
- ・ 落ち着くから、地元の方が良くして下さるのが有り難い
- ・ ハイキューが好きだから!!
- ・ ハイキューが好きだから!、古館さんの麺を買うため
- ・ 生まれた所だからと、ハイキューファンだから
- ・ ハイキューのイベントに
- ・ キャラにあふれていていやされるのと、町の人たちにも癒やされるので何度も来たくなります
- ・ 車だと来やすい。町の人がやさしい
- ・ その時によって原作で出るため
- ・ 町の人たちが優しく何回も来たくなるような町だから
- ・ 癒やされに
- ・ 来る度に新しい発見、出会いがあるので
- ・ 居心地が良い、食べ物が美味しい、空気が良い
- ・ 819の日に聖地巡礼をしなければという使命感、目的ない
- ・ 美しい自然、町の人たちの優しさがたまらなく嬉しくて休みの度に来ています。フォトロケ、秋祭りなど軽米のイベントがある時に合わせてます
- ・ 静かで落ち着いている

- ・ 軽米で知り合いができたから
- ・ 季節ごとに違った楽しさがあったり、出会う人々が優しくったり、色々です
- ・ コスプレイヤーさんや、グッズを見ることができる、交流
- ・ 回答者の再来町は、ハイキューファンだからと記述した方が多い。
- ・ 合わせて、軽米で出会った人や町民との再会や交流を楽しみに来町している。
- ・ さらに、町の方々のやさしさ、落ち着いた町並・風景を求めて再来している。
- ・ 回答者の多くが、町の方々の親切、やさしさを軽米町ファンとなる要素としてあげている。

●来場者属性 設問8 来町方法

① 自家用車、② バス、③ その他（ ）

・ 来町の交通手段／

男性 自家用車／ 6 票

その他／ 1 票（新幹線）

女性 自家用車／20 票

バス／ 4 票

その他／ 4 票（夜行バス、友人の車に同乗等）

無回答／ 2 票

- ・ 回答者の来町交通手段は、自家用車が圧倒的に多く、全体で 70%を占めている。
- ・ 加えて同乗を加えると自家用車での参加、見学が多い。
- ・ 自家用車を利用せず、新幹線や夜行バスを利用して来町している熱心なファンもいる。
- ・ 総じて、回答者の多くは自家用車、ないしは同乗して来町している。

設問1 ハイキュー聖地の情報入手方法（HIGH キューコスプレフォトロケーション）

- ① 観光協会HP、② 観光協会SNS、③ 軽米きゅう〜（Twitter）、
④ チラシ・ポスター、⑤ テレビ・ラジオ、⑥ その他（ ）

・情報入手方法／複数回答

男性	観光協会HP／	2票
	観光協会SNS／	1票
	軽米きゅう〜／	3票
	チラシ・ポスター／	－
	テレビ・ラジオ／	1票
	その他／	－
女性	観光協会HP／	2票
	観光協会SNS／	5票
	軽米きゅう〜／	16票
	チラシ・ポスター／	7票
	テレビ・ラジオ／	1票
	その他／	3票（友人、家族、招待状等）

- ・回答者の情報入手方法は、「軽米はいきゅう〜」が一番多く、回答数の46%で大半を占めた。
- ・次いで「チラシ・ポスター」で17%、「観光協会SNS」が14.6%と続いた。
- ・その他では、友人や家族からの情報、加えて「招待状」というのもあり、特にイベントに参加者したことのある方への情報発信手段として有効、且つリピーター、ファンサービスとして大切にすべき手段と思われる。
- ・総じて、観光協会のWEBツールにより情報を入手している。

設問2 HIGH キューコスプレフォトロケーションの感想（5段階評価、⑤がもっとも高評価の順です。）

- 1 ⑤、④、③、②、①
- 2 感想の理由

・感想／5段階評価

男性 5／ 3票（42.8%）

4／ 2票（28.5%）

3／ 1票

2／ -

1／ -

無回答／1票

女性 5／ 16票（53.3%）

4／ 11票（36.6%）

3／ 3票

2／ -

1／ -

無回答／-

自由記述

- ・初めてだけどもめちゃくちゃ楽しめた
- ・楽しかった
- ・町を歩き回りステキな所を見つけることが出来た
- ・参加しませんでした（会場到着 14:00）

- ・前回より時間がありゆっくり出来たから
- ・参加費、グループまたは個人参加等の承知事項をチラシに書いて欲しい。車の使用可、不可も
- ・楽しかったです
- ・とても楽しかったです！ 町内の方々も優しくて過ごしやすくよかったです
- ・徒歩でぐるりと回れたので
- ・前はただ歩き廻るだけだったが、今回はミッションなどがあって良かった
- ・歩いて観光することができた、ハイキューと関連のある場所をまわることができた
- ・歩いて町を廻るのが新鮮
- ・ハイキューで盛り上がるので楽しいです
- ・原作のまんま、町並がキレイ
- ・地図が分かりづらい（2）
- ・漫画の中にある景色が見られ、漫画の中に入り込めた漢字で最高!!
- ・もともとは参加しないつもりでしたが、参加して楽しかったからです
- ・移動は疲れるけど、とても楽しかったです
- ・日程は公式イベント等とかぶらない方が助かります
- ・地図やミッションリストに従って町歩きするのが楽しかった
- ・もう少し明確な条件を書いて欲しかった。撮影は映らなければならないものや食べ物を食べなければならないとか
- ・みなさん親切で楽しかった
- ・冬のフォトロケーションにも参加しましたが、その時より内容が凝っていてとても楽しかった。また来ます、またやって下さい!!

- ・とても楽しめました！
- ・娘の付き添いで参加しましたが私も楽しめました。坂は疲れました
- ・夏は歩きやすい。実力テストやミッションなど去年とは違う趣向でおもしろかった
- ・とても楽しかったです。ありがとうございました
- ・車があれば廻るの楽しみながらできました

- ・コスプレフォトロケーションの感想評価は、5が51.3%、4が35.1%の順となった。
- ・5及び4の評価で、86.4%となり、回答者の多くは良かったと評価している。
- ・また、3の評価の回答者も自由記述では、良かったとの記述もあり、全体として評価が高い。
- ・回答者は、総じてフォトロケーションに対して良かったと回答している。
- ・自由記述では、楽しかった、町の方々が親切、また開催して欲しいとの回答が多かった。
- ・また、イベント内容等参加条件などへの意見もあった。
- ・地図がみづらい、役立ったなどの記述もあり、ハイキューファンにとっては案内マップが重要なアイテムであることが感じられる。

設問3 軽米コレクションの感想（5段階評価、⑤がもっとも高評価の順です。）

- 1 ⑤、④、③、②、①
- 2 感想の理由

・感想／5段階評価

男性	5 /	3票 (42.8%)
	4 /	1票 (28.5%)
	3 /	2票
	2 /	-

1 / -

無回答 / 1 票 (28.5%)

女性 5 / 18 票 (60%)

4 / 6 票 (20%)

3 / 4 票

2 / 1 票

1 / -

無回答 / 1 票

自由記述

- ・ 来年は出ます！友だちが
- ・ 出演者が楽しそう
- ・ 見ていませんでした
- ・ もう少しステージ上でアピールする時間があっても良い、控えに戻るタイミングが早い
- ・ みんなすごかったです。人数がもっと増えるといいです
- ・ 参加させていただきました。キンチョーしましたがみなさんと参加できて良かったです
- ・ ちょっといまいちな感じ
- ・ もっとたくさん出てほしいです
- ・ まだ行けてない所がいっぱいあるので、次は行ってみようと思います
- ・ みなさん、楽しそうで良かったです
- ・ 楽しかったです
- ・ 見てておもしろかったです!!
- ・ 楽しい雰囲気伝わってきたし、アットフォームが感じがたのしかったです

- ・初めてのコスプレイベントを見れて楽しかったです
- ・楽しくすごせました
- ・楽しそうだった
- ・キャラかぶりが多かったので、もう少しばらけさせる工夫やアピールタイムなどもう少し時間が欲しかった
- ・盛り上がって楽しかった
- ・2回目の出場でした。恥ずかしかったけど楽しかったです！
- ・見てて楽しめました！
- ・スモークや風船がかわいい
- ・こちらも楽しく拝見させて頂きました！

- ・軽米コレクション感想評価は、5が56.7%、4が23.3%、3が16.2%の順となった。
- ・5及び4の評価で、75.6%となり、フォトセッションより評価が下がるとともに、評価の割合が多少ばらついた。
- ・回答者は、総じて軽米コレクションに対して良かったと回答している。
- ・自由記述では、参加者と見学者の一体感を感じさせる感想が多かった。

設問4 今後イベントを継続し、リピーターを増やしていくために、どのようなイベントがあれば良いですか。

- 1 時期 ()
- 2 どのようなイベント (自由記述)

・今後のイベント時期／

男性／5月又は9月、今回と同じ時期、いつでも、9月または11月、春か秋、夏

女性／初夏又は秋（9月頃）、春か秋か夏、春か秋（2）、秋（3）、夏（3）、

いつでも（２）、６～７月、秋頃、夏か秋、夏祭りや秋祭り、ハロウィン、

公式イベントに被らない期間、夏休み中、冬以外

無回答（４）

自由記述

- ・声優さんのイベント
- ・コスプレ系、町歩ききっかけになるイベントがあれば
- ・どのようかは分かりかねますが、すごくかわいいから
- ・今回のようなフォトロケーションは、まずは軽米を知って頂いて、リピーターを増やしていく方向性で
- ・バレーボール大会
- ・スポーツ大会
- ・描き下ろしの何かがもらえる
- ・描き下ろしの絵をもっとみたい!!
- ・スタンプラリー（２）
- ・コスプレ、交流会
- ・紅葉を見つつ軽米町をめぐるたい、秋祭り
- ・秋祭り
- ・他の時期ですと、大体オタクのイベントで忙しいので
- ・のんびりしたり、おいしい物を食べたり、芋煮会も良さそう
- ・コスプレだけでなく、モチーフの菓子などの提供等
- ・土曜日にイベントだとうれしい
- ・コスプレ関連のイベント、今回のテスト楽しかったです!!
- ・ハイキューツアー

- ・花畑で撮影したい
- ・ビアガーデン、ハイキューらしいBBQ！
- ・無回答（15票／40.5%）

- ・ イベント開催時期は、比較的「秋」が多かった。
- ・ ただし、回答者の中には他のイベントとの重なりを気にする方、秋祭り等のイベント時期を望む回答もあり、各自の環境、考え方によって回答範囲がばらついた。
- ・ 自由記述は、回答が難しすぎたと想われ4割の方が無回答であった。
- ・ 回答されたイベント提案については、さまざまな提案もなされたが、現在のあり方を重ねていくことが大切であり、聖地巡礼地としての軽米が大きく変わることなく、今まで通り親しみをもって訪れることが出来る環境であって欲しいとの想いも読み取れる。

設問5 ハイキュー聖地・軽米で知りたい、欲しい情報

- ① 町内のアニメのモチーフとなった場所情報
- ② ハイキューと関連する情報（飲食・お土産等）
- ③ 特産品取扱店・ご当地おすすめ飲食店
- ④ その他の観光ポイント等の見学場所
- ⑤ その他

2. 回答の理由（自由記述）

・ 知りたい、欲しい情報／複数回答

男性	町内のアニメのモチーフとなった場所情報／	3票
	ハイキューと関連する情報（飲食・お土産等）／	2票
	特産品取扱店・ご当地おすすめ飲食店／	1票
	その他の観光ポイント等の見学場所／	1票
	その他／	—
	無回答／	1票

女性	町内のアニメのモチーフとなった場所情報／	13 票
	ハイキューと関連する情報（飲食・お土産等）／	13 票
	特産品取扱店・ご当地おすすめ飲食店／	5 票
	その他の観光ポイント等の見学場所／	4 票
	その他／	1 票
	無回答／	7 票

自由記述

- ・軽米を全然知らないため
 - ・せっかく来たので廻りたい
 - ・ハイキュー!!から「軽米のファン」を増やしていく
 - ・ハイキューが好きだから（2）
 - ・もっと町内をねり歩きたい
 - ・ハイキューに関することをもっと知りたいから（2）
 - ・コスプレ撮影のため
 - ・お土産をもっと見てみたい
 - ・毎年来る度、色々増えていてうれしいです。今後も無理なくお願いします
 - ・細かいところでもすべて知りたい
 - ・コスプレして撮影するから
 - ・発信者と知り合いなので特になし
 - ・新しいお店の開拓がしてみたいです！
 - ・初めて来た時、マップとてもありがたいです
- ・ 回答項目総数 51 票の中で、モチーフとなった場所の情報が 31.3%、次いで飲食・お土産が 29.4% を占め、2 項目合わせて 6 割余りの回答となった。

・ 総じて、ハイキューに関わる場所情報や関連飲食・お土産を回答者の多くは望んでいる。

・ 自由記述では、もっと軽米の町のことをいろいろ知りたい、見てみたいという願望が伺える。

設問6 ハイキュー聖地・軽米で行ってみたいこと、楽しみたいこと

1. ① 町内散策、② 写真撮影、③ 買い物（ハイキューグッズ等お土産）、
④ 飲食・喫茶、⑤ フッション、⑥ ドライブ、⑦ 宿泊、⑧ その他

2. 回答の理由（自由記述）

・ 聖地・軽米で行ってみたい、楽しみたいこと／複数回答

男性	町内散策／	4 票
	写真撮影／	3 票
	買い物（ハイキューグッズ等お土産）／	1 票
	飲食・喫茶／	3 票
	フッション／	－
	ドライブ／	1 票
	宿泊／	－
	その他／	－
	無回答／	1 票
女性	町内散策／	16 票
	写真撮影／	14 票
	買い物（ハイキューグッズ等お土産）／	12 票
	飲食・喫茶／	10 票
	フッション／	－
	ドライブ／	4 票
	宿泊／	3 票
	その他／	3 票
	無回答／	6 票

自由記述

- ・ 町の魅力を知りたい
- ・ 地元ならではの味をたのしみたい

- ・ ゆっくり観光して歩きたい
- ・ おいしいものいっぱい食べたい (2)
- ・ 写真を撮って楽しかったから (2)
- ・ 軽米の地元のイベントに参加してみたい
- ・ 今回のフォトロケであまりゆっくりできなかつたから
- ・ いつも楽しいのでこれからも
- ・ コスプレをしているので撮影したい
- ・ 町の人々との交流
- ・ 景色のキレイな所を巡りたい
- ・ 地域産業体験がしてみたいです！
- ・ 飲食／キャラ達が放課後や休日利用しているのかなと考えるのが楽しいです

・ 回答項目総数 74 票の中で、町内散策が 27%、次いで写真撮影が 22.9%、買い物と飲食・喫茶がそれぞれ 17.5%を占めた。

・ 上位 4 項目わせると、8 割を超える回答となった。

・ 総じて、回答者は町内散策、写真撮影を行ってみたいとの回答が中心となった。

・ 自由記述では、町内散策プラス地元の方々と交流出来るようなイベント、産業体験などをゆっくり、のんびりとマイペースで行ってみたいとの意向が読み取れる。

設問 7 ハイキュー聖地・軽米の感想 (再来町について)

1. ① 是非また来たい、② 機会があれば来たい、
③ 分からない、④ もう来ない

2. 自由記述の感想

・ 聖地・軽米の感想／再来町

男性 是非また来たい／ 5 票

機会があれば来たい／ 2 票

分からない／ -

もうこない／ -

無回答／ -

女性 是非また来たい／ 22 票

機会があれば来たい／	2 票
分からない／	－
もうこない／	－
無回答／	6 票

自由記述

- ・ちゃんと情報を知ってたら最初から参加してみたい。岩手自体がイベントが少ないので
- ・軽高祭の日は伺います
- ・また来ます
- ・町の方が親切でうれしかったです。また来ます！
- ・町の方々の歓迎ムードが本当にありがたいです。また来ます。四ツ谷先輩ずっと愛してます
- ・また来るぞ
- ・すごくすごく楽しかったです
- ・すごくすごく楽しかったです。楽しかったで!!
- ・町のみなさん親切でとてもすごしやすく楽しかったです。ぜひまた来たいです！
- ・まだめぐってみたい所があったので、今度は時間を気にせずまわりたい
- ・とても町の雰囲気大好きなので
- ・温かでのんびりしたこの町が大好きです。みなさんが元気だとうれしい！
- ・いつまでも聖地巡礼だけは続けたい
- ・何度も来たくなる場所、みなさん親切です
- ・また来ます、来年もその次も
- ・地元ですし、娘がハイキュー大好きなので、また帰省します
- ・町内の方々がとても優しく居心地がいい。これからも応援していきます
- ・また来ます!! すぐに!!

・遠い、交通の便が悪い。（かるまいきゅ～さんに助けて頂きました）

・再来町についての回答は、是非また来たいが73%、無回答を除けば87%となった。

・回答者の多くが再来町をしたいとの感想で占めた。

・自由記述では、町の方々の歓迎ぶり含めて、回答者が本当に楽しかったことを記述している方が多い。

4. 調査結果を踏まえた取り組みの方向

1. 回答者の性別や年代

→参加者や見学者を想定すると、ハイキューファン層とも重なると思われる女性の20～30代の年代に
対 応した情報発信、町内での楽しみ方を提供することが求められそうである。

→男女ともに若い世代の個人旅行なども増えつつあり、こうした個人行動やマイペースでの楽しみ方な
どの傾向を踏まえながらの対応が必要と思われる。

→若い年代の旅行、イベントへの参加への感覚を大切にすることがある。

2. 回答者の住まい

→岩手県内陸部からの回答者とハイキューのコアなファンである県外からの回答者が大半を占めてお
り、今後の情報発信のターゲットのあり方の参考になるとと思われる。

→岩手県外からの来町者、ハイキューのファンに対しての宿泊、交流会、体験などを通して、来町の際
の過ごし方の充実が図れ、満足度アップに繋げることが求められそうである。

3. 職業

→多くは会社員であり、土日や祝日での参加がしやすいと思われる。

→逆に休暇を取ることによって、イベントでゴったがえすような雰囲気のもの避けられ、自分らしい
時間が持てるという価値観の方にとっては土日や祝日は関係ないと思われる。

→学生の参加数があまり多くないことからすると、働きながら、且つ趣味としてのハイキューを自分な
りに楽しみたいとの意向も見える。

4. 来町について

→多くの回答者が複数回、10数回など多く来町しており、すでに軽米町のファンになっていることから、

ハイキューの情報提供、イベントのみならず、さまざまな機会を通して交流や体験が出来る機会を創
出することが、町の活性化につながる取り組みとなりそうである。

→ハイキューを通して、結果として軽米を知り、軽米の人々と交わり、軽米を紹介するアンバサダーの
役割を担うような関係性の構築も有効である。

5. フォトリケーション、軽米コレクションについて

→両方とも満足度が高く、特に町歩きは人気が高いことから、コースづくりやコースを含む町中エリアにおける住民・商店等の参加・協力がさらに魅力度を高める要素となると思われる。

→軽米コレクションは、始めて間もないことから、演出など含めて参加者の意向も聞きながら充実させる必要がある。

6. 今後のハイキュー関連のイベントについて

→冬を避けて春から秋の間、広範囲の期間でも可能と思われるが、地元イベントも楽しみたい参加者、ある程度現在の軽米町の落ち着いた雰囲気の中で楽しみたいという意見の参加者があることから、慎重に時期は検討する必要があると思われる。

→地域ニーズ、参加者ニーズ含めて、長く継続出来るような仕組み作りと合わせて時期・場面の検討を行い、聖地巡礼ブームが一過性に終わらないことが大切と思われる。

→リピーターを増やすイベントについては、回答者の多くがもっと軽米を知りたい、楽しみたいとの意見が多いことから、地元の四季折々の行事への参加を促す情報提供・招待などで、コアなファンを中心に情報提供、来町のための手助けを行うことが、确实、且つ一過性に終わらせない取り組みに繋がることが可能と思われる。

7. 聖地・軽米で知りたい、欲しい情報について

→ハイキューの関わる場所情報、関連する飲食・お土産に対して多くのニーズがあることから、原作者の意向を大切に、且つ軽米町におけるハイキュー情報発信の共通意識・考え方の共有を図りながら、ハイキュー聖地巡礼のイメージが損なわれないような取り組みが求められる。

→聖地巡礼に必要な情報マップについては、漫画に登場する場面、関係するイメージ店舗などの場所が分かる情報が基本的な情報として求められている。

→また、現時点ではハイキューに因んだ、モチーフとした飲食・販売店が少ないのが現状であるが、軽米を訪れたファンにとって必要、且つ印象をさらに深く出来るようなマップ案内、飲食やお土産等における商品づくりと提供により、聖地・軽米の印象がより深められると思われる。

→そのためには、町中案内マップの充実とともに、飲食店や販売店におけるハイキューに因んだ商品・サービスの検討・創出が効果的な取り組みと思われる。

8. 聖地・軽米で行ってみたいことについて

→回答は町内散策と写真撮影、そして買い物と飲食・喫茶が大半を占めていることから、前述したような案内マップ（聖地情報、関連飲食店等）の作成が効果的と思われる。

→また、写真撮影が目的として高く上げられていることから、漫画のモチーフとなった現場のみならず、さまざまな撮影ポイントの用意、提供により、来町者の思い出づくりと満足感を高められる機会として活用できそうである。

→案内マップの次の段階としては、案内サインなどの設置も有効であり、地元に住んでいる町民の理解度を深めたり、案内役としての役割を担う機会づくりともなり得る。

9. 再来町の感想

→回答者の多く、イベント参加者の多くが再来町を強く望んでいることから、継続してハイキューに関するイベントへの参加の招待含めて、軽米町のアンバサダー的な存在として協力して頂くことが、今後の地域活性化に貢献すると思われる。

→また、風の人として、軽米町の良さを一番直感出来る存在でもあり、ハイキューイベントに留まらず、さまざまな場面での協力、町の情報発信に参加して頂くような仕組みづくりも有効と思われる。